

夢が叶った！
初心を忘れず



アルト
鈴木和子

毎年様々な場所で行われている「第九」コンサート。その中でも私は、大阪城ホールで行われるコンサートは毎年のように聴きに行き、チャンスがあれば是非歌いたいと思っていました。そこに偶然大正フロイデが結成され、その年から千島体育館で「第九」を歌うことが出来ること聞き、幸いにも仲間に入れて頂くことが出来ました。

ドイツ語の発音もままならない事でした。

家族からは「どうしたの、お経を上げているのかと思うた」なんて、笑われましたが、それにも負けず「何よ、今に歌える様になるから」と、自分言いに聞かせ練習をしました。

西本先生はじめ諸先生方のご指導を戴き、第一回コンサートから参加させて戴くことが出来、本当に感謝の気持ちでいっぱいでした。

やつと歌える様になり、毎週楽しく参加していました、が、この一年間体調を崩し、

練習に参加出来ない日が多かったのですが、周りの方が連絡事項のプリントを届けて下さったり、新しい曲の楽譜には読み方を書いて頂いたり、何かと応援して下さい本当に感謝でした。

今は、第七回のコンサート第一部で歌う「藩・蔵王」をCDに録音して頂き練習しています、有難い事です。

来年二月のコンサートに向けて毎週金曜日、楽しくかつ緊張しながら練習に参加したいと思っております。

夢が叶った第一回のコンサートの気持ちを忘れず、仲間の方々の足を引っ張らないようにしながら、楽しみたいと思っております。

あつと言う間の

六年間



アルト
宮地初子

早いもので二〇〇七年に千島体育館で大正フロイデがデビューして六年が過ぎました。

あつと言う間です。

その間には、いずみホールで五周年を迎え、あの難しと言われている「レクイエム」を歌い、この度は大正区を飛び出し、クレオ大阪中央で七周年を迎え「第九」を歌う事になりました。

この間は、府民音楽祭に参加して来ました。

フロアは合唱の好きな人達、又歌の好きな人達で溢れ返っていました。

大正フロイデは、今年で四回目の参加です。

連続十年二十年と参加し、表彰されている団体もありました。

美しいハーモニーを歌い上げる事の難しさ、又合唱の楽しさを知る為に、練習は出来るだけ休まない様に、身体が続く限り色々な所に参加させて頂きます。

そして歌える事に感謝し、歌い終えた感動を増やしたいと思っております。

ご指導して下さいる先生方、コミ協の皆様、お世話して下さいる方々に感謝しながら、ありがとうございます。



”時間前30分”「アルト」の練習

ブラボー！の
声に励まされ：



ソプラノ
藤田 美也子

万緑充てる蔵王々々、から松の林は今ぞ花の季・・・。

本年度の練習曲「蔵王」は雄大な蔵王の山や麓が、四季折々に彩り移り行く風景や情景が目につかぶ、素晴らしい曲です。

久しぶりに日本語ばかりなので、少しは楽なのかと思ったけど、やっぱり難しい。衰えていく頭脳にむち打つて、週一度の練習について行くのが精一杯の私です。

六年前に西村元区長さんから「第九」を歌う会を始める事を聞き、地域の皆さんに声をかけし、十数名の友と一緒に参加しました。（今も存続です）

聞くのは楽しいけれど、初めて歌う「第九」の練習は容易ではなく、指導して下さいる先生方は大変だっただろうと、今更ながら感謝の気持ちです。

そんな一年目の演奏会、やつと歌えるようになったばかりでしたが、一生懸命に歌い、終わりに近づく頃には胸の熱くなるのをこら

えながら歌えた、あの感動を今も忘れられません。

ブラボー！！の声に励まされ、毎年、二月の「第九」演奏会は胸をときめかせています。

どこまで続けられるか心配ですが、これからも楽しみながら参加させて頂きます。



さあ声を揃えて！小川先生の指導

▽ 9. 22(日) 区制80周年記念区民音楽祭
＊大正区民ホール4階
「ふるさとの四季」・・・15時頃

▽ 10. 14(日) 市コミュニティ合唱祭
＊旭区民センター 13時30分開演
・合同：ハレルヤ・藩「第1・4楽章」
・フロイデ：蔵王(蔵王賛歌・早春)